

2025 年度 事業報告書

自 2025 年 4 月 1 日
至 2026 年 3 月 31 日

公益財団法人日本テレビ小鳩文化事業団

2025年度 事業報告

2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日

1. 視聴覚障がい者の日常生活の支援 及び 生活支援の援助者養成

(1) 手話放送番組の制作支援

日本テレビ「NNNニュースサンデー」（毎週日曜午前 6 時 15 分～6 時 30 分、全国 28 局ネット）の手話放送に出演する手話通訳士の派遣事業。手話通訳を画面右下にワイプで挿入しています。2025 年度も東京聴覚障害者福祉事業協会から推薦を受けた 4 名の手話通訳士がローテーションを組み、正月休みを除く年間 52 回の手話放送に携わりました。

(2) 点字カレンダーの製作 及び 無料配布

点字カレンダーは、1976 年から制作を始め、全国の視覚障がい者に無料で配布している基幹事業です。点字カレンダーには、月ごとに美しい写真と墨字と点字を併記した解説文が添付されており、晴眼者と視覚障がい者とのコミュニケーションを深めていただく願いが込められています。

2025 年度は「町並み紀行」をテーマに 2026 年版の点字カレンダーを製作し、日本点字図書館の協力を得て、全国の盲学校・視覚支援学校・養護施設・福祉関係団体・その他個人等に約 2 万部、また、日本テレビネットワーク各社の協力を得て、それぞれの地域に約 2 万部を無料配布しました。

（点字製作：日本点字図書館 写真撮影：岩本圭介氏 デザイン：神馬俊二氏）

(3) ラジオから視覚障がい者支援の情報発信と音声図書「日テレ小鳩文庫」の製作

ラジオ番組「小鳩の愛 〜eye〜」は視覚障がい者を支援する上で参考となる情報を発信し、視覚障がい者と晴眼者が共に生きていける社会の実現を目指す番組です。2025 年度もアール・エフ・ラジオ日本と富山県をカバーする北日本放送（KNB）で、毎週の土曜日午前 8 時 15 分から 15 分間（KNB では日曜日午前 7 時 15 分から）放送しました。メインパーソナリティは、日本テレビの滝菜月アナウンサーです。また、視覚障がい者のための音声図書「日テレ小鳩文庫」では、市来玲奈アナウンサーの朗読で「ディズニー キズナの神様が教えてくれたこと」、滝菜月アナウンサーの朗読で「おでかけアンソロジー ひとり旅」を完成させ、日本点字図書館のネットサービス「サピエ」等を通じて提供しています。

（４）「障がい（視聴・聴覚）のある生徒のための進学支援制度」による給付金

障がい（視覚・聴覚）のある生徒で修学の意欲と能力があるにもかかわらず、経済的な理由で大学や専門学校、短期大学等への進学が困難な生徒に対して、進学時に必要な経費を支援する制度です。2025 年度は、2024 年度の審査で内定者とした 22 名のうち進学した 18 名に対して一律 80 万円の支援金を給付しました。また、2025 年度の審査では 7 名を内定者とし、全員が志望校に合格したとの連絡を受けました。

（５）手話スクールの開講と手話の普及事業

「手話スクール」は、手話ができる人を増やし、聴覚障がい者への生活支援に貢献していただくことを目的に、1975 年より開講している授業料無料の講座です。2025 年度は、入門編・基礎編の 1、2 年生、上級編の 3 年生の 98 人が参加して、土曜日に神田やお茶の水の会場で年間 26 回の授業を行いました。

講師：	1 年生・2 年生	田原 直幸
	3 年生	久住呂 幸一

助手： 3名

(東京手話通訳等派遣センターより派遣)

2. 視聴覚障がい者を支援する団体への助成

(1) 聴覚障がい児の学校への助成

助成先：学校法人日本聾話学校

東京都町田市・山梨県山中湖・長野県南佐久郡で行われた夏期郊外学習への助成を行いました。この郊外学習は、耳の不自由な子供たちが、家族と離れた子供同士の生活を通して、団体生活へのスムーズな順応と身辺自立を図ることを目的に行われるものです。

(2) 視覚障がい者福祉DVDの制作 及び 生活支援活動への助成

助成先：社会福祉法人日本視覚障害者職能開発センター

1) 視覚障害者福祉ボランティア指導用DVD制作への助成

2025年度は、～共に生きる～「視覚障害者の自立と就労～東京視覚障害者生活支援センターの事業～」をテーマにしたDVD制作への助成を行いました。

2) 下記 視覚障害・就労支援者講演会の出張旅費への助成

(2025年4月1日～2026年3月31日)

	開催日	場所・内容	対 象 者	内 容	備 考
1	5月23日 ～ 5月25日	(広島市) 第26回ロービジョン学会学術総会	職員・障害者・ ボランティア	福祉講演 映画	ガイドブック 配布
2	7月16日 ～ 7月18日	(大阪市) 日本セルフセンター全国大会	職員・障害者・ ボランティア	〃	〃
3	11月27日 ～ 11月28日	(名古屋市) 全国障害者リハビリテーション 研究集会 2025in 愛知	職員・障害者・ ボランティア	〃	〃

4	2026年 1月28日 ～ 1月30日	(大分市) 視覚障害・就労支援者講習会 J:COM ホルホール大分	職員・障害者・ ボランティア	〃	〃
---	------------------------------	---	-------------------	---	---

3) 福祉映画利用相談及び貸出諸費への助成

4) 貸出ビデオDVD更新費への助成

(3) 「視覚障害者との接し方」ガイドブックの製作への助成

助成先：社会福祉法人日本視覚障害者職能開発センター

小冊子「視覚障害者に接する人びとのために」は視覚障がい者との接し方をイラストを添えて分かりやすく解説したもの。1万部を製作し、視覚障害者の福祉講演会や映画会会場のほか、都道府県・市町村役場の福祉課にも配布しました。

(4) 点字技能検定事業（検定試験）への助成

助成先：日本盲人社会福祉施設協議会

日本盲人社会福祉施設協議会が主催する点字技能検定試験への助成です。検定試験の目的は、点字関係職種の専門性と認知度を高め、点字の普及と点字の質の向上を図ることです。合格者は、厚生労働省が認定する「点字技能師」の資格を取得し、視覚障がい者施設・団体、専門学校等の講師として活動しています。2025年度の第25回点字技能検定試験は、11月16日（日）に、東京、京都、福岡、仙台の4会場で行われました。

(5) 視覚障害者ケア専門技術認定講習会への助成

助成先：全国盲老人福祉施設連絡協議会

全国の盲老人ホームの職員や在宅福祉に携わるヘルパー等を対象に、視覚障がい者のためのケア技術向上や専門サービス技術の習得を目的とした講習会でしたが、2025年度は開催されず、2026年度より「情報化対応支援者研修会（情報機器コース）」に統合されることになりました。（※2026年度より「情報化対応支援者研修会」に助成予定）

(6) その他、下記助成を実施

- ・聾者の団体が主催する野球大会への助成（優勝・準優勝の表彰楯贈呈）

助成先： 全日本ろう社会人軟式野球連盟

- ・視覚障がい者が参加するブラインドテニス大会への助成

助成先： 日本ブラインドテニス連盟

- ・チャリティー映画会開催への助成（映画のチケット購入）

助成先： 学校法人日本聾話学校

- ・東京都盲人福祉大会への助成

助成先： 公益社団法人 東京都盲人福祉協会

- ・「本間一夫文化賞」への助成（記念品代）

本間一夫賞とは、日本点字図書館創立者の本間一夫氏（故人）を記念し、視覚障がい者の文化の向上に関する分野で優れた業績をあげた個人・団体を顕彰するために設けた賞。

助成先： 社会福祉法人日本点字図書館

- ・失明予防に関する知識の普及と啓発活動への助成

助成先： 公益財団法人 日本失明予防協会

- ・東京都社会福祉協議会関係会費

助成先： 社会福祉法人 東京都社会福祉協議会

など視覚・聴覚障がい者のための生活支援や支援団体への助成を行いました。

3. 文化及び芸術に関する各種の公演・講座 等

(1) 「グランプリ・コンサート 2025」(公財) 日本室内楽振興財団との共催

若手演奏者の登竜門として3年に1度開催される「大阪国際室内楽コンクール&フェスタ」各部門の優勝者を招聘して開催するコンサート。2025年度の演奏者はフェスタ部門

で金賞を受賞した「テンゲル・アヤルゲー」（モンゴル）でした。

モンゴルの伝統楽器による演奏が多く、の来場者を魅了しました。

開催日 11月24日（月振休） TOPPAN ホール（東京）

（2）「想いでの詩^{うた}コンサート2025」

世代やジャンルを超えて歌い継いでいきたい日本や海外の名曲を送り届けるコンサート。今回は倉敷市で開催し、洗練された歌声で根強い人気を誇る夫婦デュオ「2VOICE」が、100人を超える「倉敷少年少女合唱団」と素晴らしい歌声を届けました。

開催日 10月11日（土） 倉敷市民会館（岡山県倉敷市）

（3）「スクールコンサート」 企画・開催

その1）視覚支援学校・盲学校でのスクールコンサート

今年度も各地の視覚支援学校・盲学校で開催し、プロのライブ演奏による音楽の楽しさを肌で感じていただきました。

開催日 10月31日（金） 岡山県立岡山盲学校（岡山県岡山市）

11月20日（木） 神戸市立盲学校（兵庫県神戸市）

12月 5日（金） 宮城県立視覚支援学校（宮城県仙台市）

その2）中学生を対象にしたスクールコンサート

中学生をメインの対象に、一流のプロ音楽家のライブ演奏に触れる機会を創るコンサート。2025年度は福岡市立内浜中学校を訪問、内浜中学校の皆さんと時代やジャンルを超えた様々な名曲を聴き、吹奏楽部との共演を楽しんでいただきました。

開催日 2月25日（水） 福岡市立内浜中学校（福岡県福岡市）

花岡詠二スキングオールスターズと内浜中学校吹奏楽部が共演

(4)「^{しょうみょう}聲明 公演」企画・開催

仏教音楽「聲明」は日本音楽の源流といわれ、単旋律音楽に大きな影響を与えてきました。2025 年度は、インド楽器奏者辰野基康氏、奥田由香氏を招き、仏教発祥の地インドの民族楽器とのコラボをお届けしました。

開催日 7 月 5 日（土） TOPPAN ホール（東京）

4. 文化及び芸術に関する事業・活動への助成

(1) 第 77 回 高円宮杯全日本中学校英語弁論大会に対する助成

助成先： 日本学生協会基金（読売新聞協力）

中学生の英語力と弁論能力を高め、国際交流のこれからの担い手を育成することを目的とした英語弁論大会への助成を行いました。